

## 講座の実施概要

### (1)実施日及び時間

令和7年12月3日（水）14:10～14:55（6時限）

### (2)対象者

北広島町立壬生小学校（5年生25名+教員4名）

### (3)説明者

西部建設事務所安芸太田支所

### (4)講座内容

- ・土砂災害及び情報収集、避難行動に関する講義
- ・ハザードマップの確認
- ・模型を用いた土砂災害の仕組みや対策工の学習

## 実施状況写真



## 児童の感想

- ・土石流が起きてから逃げると遅いので、起きる前に避難しておこうと思いました。土石流や地滑りの模型で実際に起きたらこのようになることが分かりました。
- ・自分の家から近い避難場所を確認すること、いざという時に非常持出品を用意することや、土砂災害で危険な都道府県は広島県ということを知りました。これからはもっとハザードマップや情報を入手しようと思いました。
- ・砂防教室では土砂崩れや砂防ダムの役割などが分かりました。
- ・今回配られた非常用持出品・備蓄品リストを見て災害に備えていきたいなと思いました。
- ・もし、災害が起きたときは、勇気を出して「最初のひとり」になろうと思いました。



- ・講義では土砂災害や情報収集の重要性などについて学習した。
- ・北広島町作成のハザードマップにより、自宅と近傍の避難場所の把握を行った。
- ・模型を使って土石流・がけ崩れの仕組みや対策工について学習した。